

(科目コード : 9001920123JJ)

【改訂】第5版(2017-03-16)

【科目】情報処理特講

【科目分類】 専門科目 【選択・必修の別】 必修 【学期・単位数】 通年・2単位

【対象学科・専攻】 電子情報 3年

【担当教員】 前期：楠田 佳緒
後期：楠田 佳緒

【授業目標】

C言語における変数，データ型，演算子を理解し，簡単なプログラムを作成できる．
条件分岐，繰り返し文を用いたプログラムを作成できる．
配列変数を利用して，複数データを扱うことができる．
関数の作成方法を理解し，関数を含むプログラムを作成できる．
ポインタの概念を学び，ポインタと配列との関係を理解することができる．
ファイル操作を利用して，データの入出力が行える．
構造体の体系を理解し，複数データを取り扱うことができる．

【教育方針・授業概要】

C言語プログラミングを通して，基本的なプログラミング作法を学びます．
また，講義中に行う演習を通して，プログラミングに慣れることを目標とします．

【教科書・教材・参考書等】

参考書：プログラミング入門 C言語：浅井 宗海：実教出版：978-4407305364
講義では，自作教材を使用します．

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義およびプログラミング実習を行います．

【備考】

この科目は留学生専用科目です．平成28年度は開講します．

【成績評価方法】

[前期]中間試験：50%，期末試験：50%
[後期]中間試験：50%，期末試験：50%

【本校の学習・教育目標】

(C) 技術的問題解決のための専門分野の基本的知識を身に付ける
各学科における専門科目を学習することにより、技術的課題を理解し対応できる

【授業計画】(情報処理特講)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
1	ガイダンス	授業の進め方・成績評価に関する説明		
2~7	C言語の基本(1)	C言語における変数，代入，データ型，演算子 ifやswitchによる条件分岐処理 forやwhileによる繰り返し処理 配列，ライブラリ関数		
8~15	C言語の基本(2)	#defineによる記号定数 探索アルゴリズム ソートアルゴリズム C言語における関数 局所変数，大域変数		
16~22	ポインタ	ポインタの概念 ポインタと配列との関係 値渡しと参照渡し コマンドライン引数 多次元配列とポインタとの関係 ポインタへのポインタ malloc, free関数などによる動的メモリ確保および解放		
23~26	構造体	構造体の概念，ドット演算子 構造体配列の取り扱い 構造体と関数，アロー演算子		
27~30	ファイル操作	ファイル操作の概念 ファイルのオープン，クローズ ファイル情報の入力と出力		